いいまちづくり観音寺輝き隊通信

令和 五年 六月 一日 発行

文責：大西
編集：白川

【琴弾公園ヒストリー㊲】

《各務支考》その2

琴弾公園にある山頂へ最も近い遊歩道は九十九曲（つくもまがり）道と呼ばれ、各務支考（かがみしこう）がこの辺りで詠んだと言われる句が残されています。

有明と知らでや松に蝉の声

各務支考は江戸時代前期の俳諧師です。美濃（現在の岐阜市）に生まれ、初めは僧呂をめざしました。その後、禅に飽き足らず下山し諸国を行脚して回りました。その間、神学や儒学を修めたということです。二十五歳の時に近江（現在の滋賀県北東部）で松尾芭蕉に対面し入門しました。その四年後、伊賀（現在の三重県）から大坂へ向かう芭蕉の旅に同行して、臨終を看取ることになりました。芭蕉から深い愛情と信頼を得ていた証拠に芭蕉の遺書の代筆を支考が行っています。支考は一七三一年に六十七歳で亡くなりますが、辞世吟には亡き芭蕉と一蓮託生の結縁を願う心が示されています。

極楽の 指図や 蓮の植え処

【琴弾公園クイズ㊿】

琴弾公園から続く有明浜には春から夏にかけて、ある魚介類が捕れるので大勢の人が塩を持参して訪れます。その魚介類とは？

①マテガイ　②アサリ　③ハマグリ

◇◆公園清掃日について◆◇

今月の清掃日は **6月5日** です。

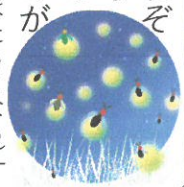
午前八時～九時（雨天：6月12日）

琴弾公園の池付近に集合
みんなでいい汗を流しましょう。

※問い合わせ 080-3211-1962

雑談■寛永

一年を72に分けて、それぞれに美しい名前がつけられている七十二候、その中でも印象深い名前なのが「**腐草為蛍**（くされたるくさほたるとなる）」（二〇二三年では6月11～15日）です。蛍は別名『朽草（くちくさ）』と言い、古くは、暑さに蒸れて腐った草や竹の根が、蛍になると信じられていた為にこういう名になったそうで、想像すると少し恐ろしく、そしてなかなかに幻想的な光景ではありますが、「ホタルの餌になるカワニナという巻貝は枯れた植物を食べる腐植食者で、腐って微生物の涌いたモノを微生物ごと食うことで多くの栄養素を採っている。それをホタルが食べる。だからこれは理にかなった表現なのである。」と、友人が今、となりで唾を飛ばしながら力説しています。(M)



◆いいまちづくり観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力を高めること」を主な目的にしている小さな団体です。歴史的なものを見直し郷土愛を高め、まちをもっと元気にしようと頑張っています。

『輝き隊通信バックナンバー』と検索または下のQRコードからこの通信のバックナンバーを見ることができます。また観音寺市のホームページからも輝き隊通信は閲覧できます。

https://kagayakitai.amebaownd.com/